

令和4年度 第5回 犬山市地域公共交通会議 議事要旨

日時：令和5年3月24日（金）午前10時～

場所：犬山市役所 2階 201・202 会議室

出席者：19名中15名

1 開会

【事務局】 開会の挨拶を行う。

2 あいさつ

【磯部会長】 挨拶を行う。

【事務局】 犬山市地域公共交通会議の委員数19名に対し本日は15名が出席で、過半数をこえているため、本日の会議が成立していることを宣言する。
傍聴者（8名参加）について、説明を行う。また、代理出席、配布資料について説明を行う。協議事項②、③の質疑応答のため、国際開発コンサルタント（1名）の出席を報告する。

3 議事

【磯部会長】 議事要旨の署名に、宮部委員、松浦委員を指名する。

（1）協議事項

①令和5年度犬山市地域公共交通会議予算（案）について

【事務局】 資料1の説明を行う。

【磯部会長】 質問は特にないようなので、承認でよろしいか。

【委員】 異議なし。

②地域公共交通計画（案）の策定について

【事務局】 資料2の説明を行う。

【飯坂委員】 パーソントリップ調査について、どういった調査で信頼度はどの程度のものなのか教えてほしい。

【事務局】 パーソントリップ調査は10年に1度の調査であり、現在の最新は平成23年度のものとなっている。性別、年齢階層別に抽出した3%を対象とするもので、犬山市全体としては統計的な優位性を持っているが、細かな地区に絞っていくと精度は落ちる。

【安藤(和)委員】 基本方針4について、避難所にwi-fi環境が必要となるため、バスやタクシー車両にwi-fi設備を搭載するというのも参考として考えてほしい。

【事務局】 避難所の環境としては、学校の体育館にはwi-fi設備が整っており、設備のないところにはポケットwi-fiを活用することとしているが、車両への搭載も参考にする。

【飯坂委員】 85歳以上の高齢者へのタクシー券の利用率が30%という件について、福祉部門と

交通部門と連携して検討して欲しい。

- 【磯部会長】 国の方でも、公共交通計画において、市内の移動手段を把握して、関係者が連携することが重要としている。
- 【事務局】 交通会議の委員として、今年度から高齢者福祉課に入ってもらっており、連携を進めていきたいと考えている。基本方針5でも触れているが、タクシー事業者も含めて連携を強化していきたい。
- 【安藤(和)委員】 他市町でも高齢者へのタクシー補助を実施しているが、税の公平な分配という視点では疑問がある。市の財政や高齢者に対する考え方を踏まえて検討していく必要がある。補助をするにしても、回数を制限する等が必要と考えている。
- 【本田委員】 基本方針5は、あらゆる分野の関係者と連携することとしており、活性化再生法の改正の内容とマッチしている。集約課題4のタイトルを災害、防災に特化したものにしてはどうか。
- 【事務局】 集約課題4のタイトルについては再度検討する。
- 【磯部会長】 いただいた意見を踏まえて、事務局に修正を加えてもらいながら進めていくということによろしいか。
- 【委員】 異議なし。

③わん丸君バス再編について

- 【事務局】 資料3-1、3-2、3-3、追加資料の説明を行う。
- 【工藤委員】 実際の車両で走行したところ、善師野・塔野地線で危険な箇所が一カ所あり、ルートの変更が必要。栗栖・富岡線でカバーできるような新たなルートの提案を事務局へ提案した。細かなバス停位置については、乗務員の意見を踏まえて再度事務局へ提案する予定である。
- 【事務局】 善師野・塔野地線については、今回の資料3-1の新規ルートは取り下げて元のルートに戻すこととするが、昔から要望の出ている箇所についてはバス停を設置したいと考えている。道路管理者や公安委員会等関係者と調整して、次回会議にて報告する。
- 【飯坂委員】 福祉活動センターにバス停を設置していただくことに対して、利用者から喜ばれている。具体的にどういったルートを通るのか。
- 【事務局】 福祉活動センターへのルートとしては、お墓の前を通過して右折するというルートになる。車両サイズは小さいので、幅員は問題ない。
- 【磯部会長】 今回の意見を反映して再度事務局に修正してもらい、次回会議にて再度報告してもらおう。

(2) 報告事項

①デマンド交通実証実験について（結果速報）

②愛知県移動支援モデル事業について

- 【事務局】 資料4、資料5の説明を行う。
- 【磯部会長】 外出したくてもできなかった人が外出するきっかけになったのではないかと。その他市町でも実施しているので、それぞれの結果を確認するように。

(3) その他

- 【本田委員】 公共交通に関する子どもの絵画の展示の案内があり、拝見した。わん丸君バス、名鉄電車、路線バス、タクシーとさまざまな交通モードの絵画があった。こうしたイベントについては、積極的に PR してほしい。バス車両ラッピングや車内展示等も検討してはどうか。
- 【事務局】 30 日まで展示した後でスキャンして、交通計画の表紙として活用していきたいと考えている。来年度も募集するので、それも加えていきたい。
- 【磯部会長】 バス車内への展示も検討してもらえるといい。関係者で連携していくように。
- 【磯部会長】 以上をもって本日の議事を終了する。
- 【事務局】 閉会の挨拶を行う。次回会議の案内をする。
令和 5 年 6 月 23 日（金）10:00～実施する。

以上

令和5年4月14日

本書は、令和5年3月24日に開催された犬山市地域公共交通会議の議事要旨に相違ないことを証する。

署名人 宮部 敬輔

署名人 松浦 秀則
